

索引

〔索引中は本増刊号の
ページを使用した。〕

数 字

5-FU 76
5-HT₃受容体拮抗薬 211, 214,
224

欧 文

A

α -fetoprotein (AFP) 31
acute kidney injury (AKI) 15,
27
——とがん罹患 27
——予測因子 45
ALK 阻害薬 111
AP 療法 190
area under the curve (AUC) 36,
62

B

β ラクタム系抗菌薬 237
B型肝炎ウイルス (HBV)
——再活性化 166
オカルト—— 166
BCR-ABL1 阻害薬 111
bioavailability 59

C

CA19-9 31
Calvert の式 36, 63, 71
CANDY study 37, 50
carcinoembryonic antigen (CEA)
31
cast nephropathy 15
chemotherapy-induced anemia
(CIA) 227
chemotherapy-induced diarrhea
(CID) 224
chemotherapy induced nausea and
vomiting (CINV) 209
CKD
——とがん罹患 26
がん患者の——保有率 16
combined positive score (CPS)

126
CTLA-4/B7 経路 123

D

de novo B型肝炎 166
dialysis ascites 276

E

EGFR 阻害薬 109, 110

F

febrile neutropenia (FN) 178,
233, 236
FOLFIRINOX 療法 160
FOLFOX 療法 52
FOLFOX7 療法 155

G

GC 療法 163, 192
GCS 療法 163
granulocyte colony-stimulating
factor (G-CSF) 235
——製剤 145

H

HER2 阻害薬 111, 175

I

immunomodulatory drugs
(IMiDs) 132

M

malnutrition, inflammation and
atherosclerosis (MIA) 症候群
265
mammalian target of rapamycin
(mTOR) 114
——阻害薬 114, 117, 180
MDRD 式による eGFR 43
mFOLFOX6 療法 151, 154, 292
MSI-high 固形がん 124

N

nab-パクリタキセル 94, 145,
161

nab-パクリタキセル+ゲムシタビ
ン療法 161

nephrogenic ascites 276
NK細胞 307
NK₁受容体拮抗薬 211, 215
non-steroidal anti-inflammatory
drugs (NSAIDs) 242, 243

O

Onco-Nephrology 14

P

PD-1/PD-L1 経路 123
pharmacokinetics (PK) 36, 58
PK/PD (pharmacokinetics/
pharmacodynamics) 36
prostate specific antigen (PSA)
30
protein energy wasting (PEW) 診
断基準 265

R

R-ベンダムスチン療法 198
R-CHOP 療法 198
refractory cachexia 266

S

S-1 78, 154
——単独療法 159
S-1+シスプラチン+ゲムシタビ
ン (GCS) 療法 163
shared decision making (SDM)
280, 281

T

TAP 療法 190
TC 療法 188, 190, 192
dose dense —— 192
TC+ベバシズマブ療法 192
therapeutic drug monitoring
(TDM) 19, 33, 51, 59
TP 療法 188
tumor mutation burden (TMB)
126

V

VEGF 阻害薬 180
VEGFR 阻害薬 305
VEGF receptor tyrosine kinase inhibitor (VEGFR-TKI) 107
volume of distribution (Vd) 61

和 文

あ

アキシチニブ 110, 305
アクチノマイシン D 89
アクラルピシン 89
アセトアミノフェン 243
アテゾリズマブ 125
アドバンス・ケア・プランニング (ACP) 283
アドリアマイシン 87
アドリアマイシン (ドキシソルピシン)+シスプラチン (AP) 療法 190
アドリアマイシン+シスプラチン+パクリタキセル (TAP) 療法 190
アフアチニブ 110
アフリベルセプトベータ 96
アベルマブ 125
アミノグリコシド系抗菌薬 237
アムルピシン 89
アルキル化薬 83
アレクチニブ 111
アレムツズマブ 96
アントラサイクリン系薬剤 199
悪液質 263
——の段階 264
不可逆的—— 266
悪性腹水 274
——の治療 275
悪性リンパ腫 197

い

イダルビシン 88
イットリウム (⁹⁰Y) イブリットモマブチウキセタン 100
イノツズマブ オゾガマイシン 100
イピリムマブ 125
イホスファミド 84
イマチニブ 111, 199

イリノテカン 86
胃がん 150, 153
維持血液透析の開始と継続に関する意思決定プロセスについての提言 280
意思決定プロセス 281
遺伝子パネル検査 201

え

エトポシド 87, 146
エビルピシン 88
エベロリムス 115
エリブリン 94
エルロチニブ 110
エロツズマブ 99
エロビキシバット 223
栄養障害 263

お

オカルト HBV 166
オキサリプラチン 71, 155
オキシコドン 244, 259
オシメルチニブ 110
オビオイド 243, 258
——誘発性便秘症 223
オフアツムマブ 101
オランザピン 216
悪心・嘔吐 (がん化学療法誘発性) 209

か

カバジタキセル 94, 178
カペシタビン 80
カルボプラチン 70, 144, 146, 183
——の投与設計 63
カルボプラチン+パクリタキセル (TC) 療法 (±ベバシズマブ) 188, 190, 192
カルムスチン 85
化学放射線療法 298
化学療法
——休薬, 減量または中止 151
画像検査 31
がん
——患者における CKD 保有率 16
——スクリーニング 17, 30
——疼痛 240
——の疫学 16

——免疫療法 130
——ワクチン 130
腎臓病患者の—— 17
間欠的鎮静 249
がんゲノム医療 201
肝代謝 64
がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン 41
緩和ケア 240, 246, 247, 257
緩和療法 19

き

急性骨髄性白血病 199
急性腎障害→acute kidney injury を見よ

く

クリアランス 63
クリゾチニブ 111
クリニカルシークエンス 201
苦痛緩和 247, 248
——のための鎮静 247, 252

け

ゲフィチニブ 110
ゲムシタビン 80, 183
——単独療法 158
ゲムシタビン+nab パクリタキセル療法 161
ゲムシタビン+シスプラチン (GC) 療法 163, 192
ゲムシタビン+シスプラチン+S-1 (GCS) 療法 163
ゲムツズマブオゾガマイシン 100
経頸静脈的肝内門脈静脈短絡術 (TIPS) 272
経腸栄養 267
腎不全用——剤 268
外科治療 32
血管新生 107
——阻害薬 110
下痢 224

こ

コデイン 244
コルチコステロイド 211, 214, 260
抗 CD20 モノクローナル抗体 166
抗 HER2 薬 175

抗 HER2 療法 171, 172
抗 MRSA 薬 237
抗菌薬
βラクタム系—— 237
アミノグリコシド系—— 237
FN に対する——治療 236
抗コリン剤 224
抗腫瘍性抗生物質 87
抗体薬 95
後天性嚢胞腎随伴腎細胞癌 113
呼吸困難
——の定義 255
——の評価 256
治療抵抗性の—— 261
呼吸不全
——の評価 256
骨修飾薬 178

さ

サリドマイド 133
催奇形性 136
剤型変更 60
酸化マグネシウム 220
酸素療法 258

し

シクロホスファミド 83
シスプラチン 68, 143, 155, 300
——単剤毎週投与方法 188
——投与時の short hydration 45
シスプラチン+アドリアマイシン (ドキシソルビン) (AP) 療法 190
シスプラチン+アドリアマイシン+パクリタキセル (TAP) 療法 190
シスプラチン+ゲムシタビン (GC) 療法 163, 192
シスプラチン+ゲムシタビン+S-1 (GCS) 療法 163
シスプラチン+パクリタキセル (TP) 療法 (土ベバシズマブ) 188
シタラビン 199
子宮頸がん 187
子宮内膜がん 189
刺激性下剤 222
自己決定の尊重 280
事前指示書 281

持続的深い鎮静 249
周術期合併症 32
腫瘍崩壊症候群 15
腫瘍マーカー 30
小細胞肺がん 146, 288
上皮機能変容薬 222
静脈栄養 266
食道がん 150, 153, 298
自律原則 251
腎がん 180, 303
腎機能低下
——時減量方法 45
——と有害事象 205, 207
——予防 45
腎機能評価 42
神経障害性疼痛 245
腎細胞がん 113, 115
転移性—— 303
腎障害
——による S-1 の 1 日投与量 159
がん化学療法による—— 15
人生会議 283
浸透圧性下痢 220
腎排泄 64
——寄与率の評価 36
——経路 42
腎不全用経腸栄養剤 268

す

ストレプトゾシン 86
スニチニブ 110
膵臓がん 157

せ

セツキシマブ 98
セリチニブ 111
センノシド 222
正義・公平原則 251
制吐薬 209, 214
生命倫理の基本的 4 原則 251
赤血球造血刺激因子製剤 (ESA) 228
前立腺がん 178

そ

ソラフェニブ 110
ソルビトール 221
尊厳生 (そんげんい) 280
尊厳死 280

た

ダウノルビン 88
ダカルバジン 85
タキサン系抗がん剤 91, 145
——の有害事象 205
ダサチニブ 111, 199
タベンタドール 259
グラツマブ 99
大黃 222
代謝拮抗薬 76, 154
代謝排泄経路 64
大腸がん 53, 150, 153, 292
多発性骨髄腫 135
胆汁酸トランスポーター阻害薬 223
胆道がん 162
蛋白結合率 67
たんぱく質摂取量 266
淡明細胞型乳頭状腎細胞癌 113, 115

ち

チロシンキナーゼ阻害薬 107, 180
調節型鎮静 249
腸内細菌叢 126
鎮静 247, 248, 261
——開始後の透析 253
——の分類 249
間欠的—— 249
苦痛緩和のための—— 247, 252
持続的深い—— 249
調節型—— 249
鎮痛補助薬 245

て

テムシロリムス 115
テモゾロミド 85
デュルバルマブ 125
転移性腎細胞がん 303
転移性乳がん 171
添付文書の腎障害患者に対する記載 39

と

ドキシソルビン 87, 88
ドセタキセル 91, 145, 178
ドパミン受容体拮抗薬 211, 215
トボイソメラゼ阻害薬 86

— I 86
 — II 87
 トラスツズマブ 104, 171
 トラスツズマブ エムタンシン 104
 トラベクテジン 86
 同意書の取得 281
 透析患者
 — における抗がん薬治療の国内実態調査 50, 152
 — に対するがん薬物療法の臨床試験 49, 152
 — に対する抗がん薬治療の開発 51
 — のがん死亡率 23
 — のがん罹患率 23
 — の死因 22
 透析による薬物除去の評価 37
 透析見合わせ 279
 — の倫理的側面 283
 疼痛
 — の分類 241
 — の包括的評価 241
 神経障害性 — 245
 投与量調整 (抗がん剤) 153

な

ナイトロジェンマスタード類 83
 ナルデメジン 223
 難治性腹水 272

に

ニトロソウレア類 84
 ニボルマブ 125, 146
 ニムスチン 84
 ニロチニブ 111, 200
 乳がん 116, 168
 — のサブタイプ分類とおもな治療方針 170
 転移性 — 171
 閉経後ホルモン受容体陽性転移・再発 — 117
 ホルモン受容体陽性 — 169
 尿管障害 16
 尿中排泄率 38, 39, 66
 尿路上皮がん 181

ね・の

ネダプラチン 73
 ノゲテカン 87

は

バイオアベイラビリティ 59
 パクリタキセル 91, 145, 183
 nab- — 94, 145, 161
 パクリタキセル+アドリアマイシン+シスプラチン (TAP) 療法 190
 パクリタキセル+カルボプラチン (TC) 療法 188, 190, 192
 パクリタキセル+シスプラチン (TP) 療法 188
 パゾパニブ 110
 パニツマブ 102
 パンデタニブ 110
 肺がん 142, 288
 小細胞 — 146, 288
 非小細胞 — 124, 143
 胚細胞腫瘍 183
 排泄経路 65
 白金製剤 68, 155
 — の有害事象 205
 白血病 198
 発熱性好中球減少症 (FN) 178, 233
 — に対する抗菌薬治療 236
 反復性腹水 272

ひ

ピコスルファート 222
 ヒドロモルフォン 245, 259
 ビノレルビン 91
 ピラルピシン 88
 ピリミジン拮抗薬 76
 ビンカアルカロイド類 90
 ビンクリスチン 90
 ビンデシン 90
 ビンプラスチン 90
 微小管阻害薬 90
 非小細胞肺がん 124, 143
 非ステロイド性抗炎症薬 242, 243
 泌尿器がん 177
 貧血 226, 227
 がん合併 CKD 患者の — 管理 230

ふ

フェノチアジン系抗精神病薬 215
 フェンタニル 244, 259

ブスルファン 84
 プチロフェノン系抗精神病薬 215
 フッ化ピリミジン系抗がん剤 — の有害事象 205
 経口 — 154
 プラチナ製剤 68, 155
 — 感受性再発 193
 — 抵抗性再発 193
 フルオロウラシル (5-FU) 76
 フルニトラゼパム 249
 プレオマイシン 89
 プレシジョンメディシン 201
 プレンツキシマブ ベドチン 98
 フロセミド 275
 不可逆的悪液質 266
 腹腔静脈シャント (PVS) 274
 副腎皮質ステロイド 211, 214, 260
 腹水 270
 — 穿刺 272
 — の治療法 273
 透析に関与する — 276
 難治性 — 272
 反復性 — 272
 腹水濾過濃縮再静注法 (CART) 272
 分子標的薬 95, 145
 — の有害事象 207
 分布容積 61

へ

ペグフィルグラスチム 236
 ベバシズマブ 97, 146
 ペプロマイシン 90
 ペムブロリズマブ 125, 183, 190
 ペメトレキセド 82, 145
 ペルツズマブ 102
 ベンゾジアゼピン系抗不安薬 216, 260
 ベンダムスチン 85, 198
 閉経後ホルモン受容体陽性転移・再発乳がんの内分泌療法フローチャート 117
 便潜血検査 32
 便秘 219, 223
 — 治療薬 220

ほ

ボスチニブ 111

ポナチニブ 111
ホルモン受容体陽性乳がん 169
ホルモン製剤 178
ホルモン療法 169, 171
膀胱がん 181
母集団薬物動態解析 (PPK) 154
哺乳類ラバマイシン標的蛋白質
114

ま

マイトマイシン C 89
慢性骨髄性白血病 199

み・む

ミダゾラム 249, 260
見合わせ 280
無加害原則 251

め

メサドン 245
メトトレキサート 81
メルファラン 84
免疫関連有害事象 126
免疫細胞療法 130
免疫チェックポイント阻害薬
122, 130, 146, 180
——との併用 108
免疫調節薬 132

も

モガムリズマブ 101
モルヒネ 244, 258
網羅的がん遺伝子解析 201

や

薬剤別投与方法 18
薬物治療モニタリング (TDM)
19, 33, 51, 59
薬物動態 36, 58
母集団——解析 (PPK) 154
薬物の透析性 67

ゆ

有害事象
タキサン系抗がん剤の——
205
白金製剤の—— 205
フッ化ピリミジン系抗がん剤の
—— 205
分子標的薬の—— 207
輸液 267

よ

葉酸拮抗薬 81
与益原則 251
予防的制吐療法 213

ら

ラクツロース 221
ラニムスチン 85
ラパチニブ 111
ラムシルマブ 103
卵巣がん 191

り

リツキシマブ 103
——単剤療法 197
リツキシマブ-ベンダムスチン療
法 198
リナクロチド 222
リビングウィル 281
リポソーム注射剤 88

る・れ

ルビプロストン 222
レゴラフェニブ 110
レナリミド 133
レボホリナートカルシウム 77
レンパチニブ 110

ろ・わ

ロラゼパム 260
ロルラチニブ 111
笑い 307